

日本の伝統芸能シリーズ 51

世界

雅楽の

千年を超えて受け継がれる

いにしへの響き

出演
伶楽舎



令和7年6月7日 土 午後2時開演〔午後1時30分開場〕

豊田市民文化会館 大ホール (豊田市小坂町12丁目100番地)

入場料 全席指定(税込)
5,000円 (25歳以下:2,500円)

※友の会割引・25歳以下割引は、チケットがあでのお取り扱いができません。
※未就学児同伴のご入場はご遠慮ください。
※やむを得ない事情により、出演者・演目などが変更になる場合もあります。

チケットお申込み・お問合せ
豊田市コンサートホール・能楽堂事務室(豊田参合館8階) TEL0565-35-8200
●受付時間 9:00~21:00 ●休館日 月曜日(但し、祝日は開館)
インターネット予約 <https://www.t-cn.gr.jp/> キャッシュレス決済のご利用が可能です
チケットぴあ <https://t.pia.jp/> [店頭購入:セブンイレブン(Pコード531-274)]

主催/公益財団法人 豊田市文化振興財団 豊田市
企画・運営/豊田市コンサートホール・能楽堂



午後二時

第一部

管絃 平調音取、五常楽急

朗詠 嘉辰

管絃 越天楽残楽三返

管絃 鶏徳

休憩二十分

第二部

舞楽 青海波

舞楽 還城楽(右方)

退出音声 長慶子

出演 伶楽舎

日本の伝統芸能を身近に体感していただくこのシリーズ。今回は「雅楽の世界」と題し、その音色と舞で私たちを悠久の時へいざないます。演奏や舞に加え楽器などの解説もありますので、初めて聴かれる方にも楽しんでいただけるプログラムです。しばし時を忘れて雅な音楽と舞の世界をご堪能ください。

音楽のみの「管絃」は、平安時代の王朝貴族たちの音楽の遊びが元になったと言われる様式です。有名な「越天楽」は箏の技巧を聴かせる「残楽」という特別な演奏法でお聞きいただけます。また朗詠「嘉辰」は歌い方を紹介し、皆様にも一緒に歌っていただき、貴族が楽しんだ平安文化を感じていただければと思います。

「舞楽」は、華やかな舞と力強い演奏が特徴です。「青海波」は「源氏物語」の中で、光源氏と頭中将が夕映の光の中で舞っている舞楽で、舞も楽曲も大変な名曲です。この機にぜひご鑑賞ください。舞楽「還城楽」は、西域の人が蛇を見つけて喜ぶ様子を舞にしたと言われる勇壮闊達な舞楽で、巳年の本年に因んで演目に加えました。今回は楽器紹介の他に、特別に舞の装束などの説明も加えて、わかりやすく、雅の世界へご案内します。

(伶楽舎)

プロフィール

伶楽舎(れいがくしゃ)

一九八五年に発足した雅楽演奏グループ。創立者・芝祐靖、現音楽監督・宮田まゆみ。現行の雅楽古典曲、廃絶曲の復曲や正倉院楽器の復元演奏、現代作品の演奏など、幅広い活動を展開。二〇二六年佐治敬三賞、二〇二〇年E.N.E.O.S音楽賞邦楽部門等を受賞。

解説や体験を交えた親しみやすいコンサート、学校での公演なども多く行い、雅楽への理解と普及に努めている。なお「伶楽舎」とは、古代中国の楽人「伶倫」に因んでつけられた会名である。

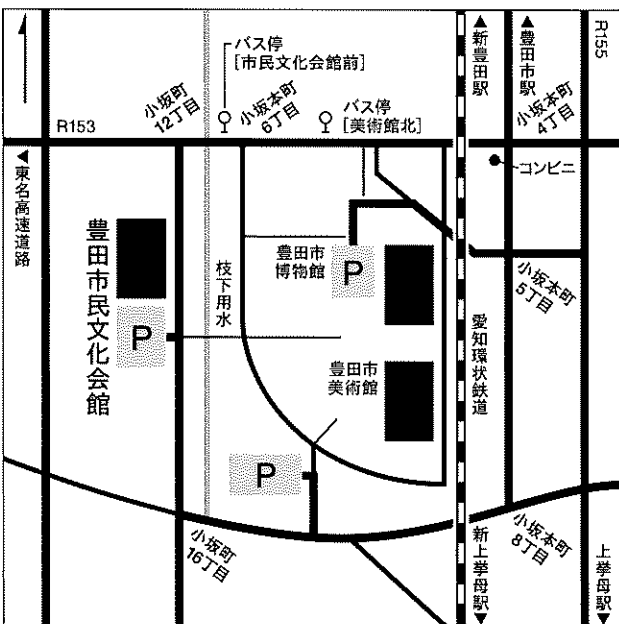


豊田市民文化会館

〒471-0035 愛知県豊田市小坂町12丁目100番地
TEL:0565-33-7111 FAX:0565-35-4801

■開館時間 / 午前9時から午後9時30分まで
■休館日 / 毎週月曜日(ただし、祝日および振替休日は除く)

[名鉄三河線豊田市駅・愛知環状鉄道新豊田駅より] 徒歩15分
[名鉄三河線上挙母駅・愛知環状鉄道新上挙母駅より] 徒歩25分
[お車ご利用の場合] 東名高速道路豊田ICより約15分
東海環状自動車道豊田松平ICより約15分
伊勢湾岸自動車道豊田東ICより約20分



豊田市能楽堂 (豊田参合館8階)

〒471-0025 愛知県豊田市西町1丁目200番地 ■事務室(豊田参合館8階)
TEL 0565-35-8200 FAX 0565-37-0011 ■受付時間 / 9:00~21:00
https://www.t-cn.gr.jp/ ■休館日 / 月曜日(但し、祝日は開館)

豊田市コンサートホール・能楽堂 友の会 会員申込受付中

公式LINEはこちら

